

請 願 文 書 表

(2 4 年 1 2 月 定 例 会)

受理 番号	受理月日	件 名	請 願 者	紹 介 議 員	要 旨	所管委員会
6	12月4日	子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	<p>亀岡市余部町上条13 亀岡教育会館内</p> <p>子どもと教育・文化を守る亀岡市民の会 代表委員 福嶋 儀治 (亀岡教職員組合執行委員長)</p> <p>河内 玲子 (新日本婦人の会亀岡支部長)</p> <p>三上 悟 (京都退職教職員の会口丹支部)</p>	<p>田中 豊 立花 武子 馬場 隆 並河 愛子 苗村 活代</p>	<p>(請願事項)</p> <p>すべての子どもの学ぶ権利を守るために、教育費の無償化をめざして、学校教育にかかる保護者負担を軽減してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小・中学校の教育活動に必要な費用に援助して、保護者負担を軽減してください。 2 修学旅行や野外学習等に必要な費用に援助して、保護者負担を軽減してください。 <p>(請願趣旨)</p> <p>日本国憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」とうたっています。しかし現実には、小・中学校の教育活動に必要な教材費などの保護者負担は、とても大きいものがあります。</p> <p>現在、保護者負担になっているものは、授業で使用する文房具等の学用品費、楽器・裁縫用具・絵画・工作等の実験実習材料費、副読本・資料集・問題集・辞書等の図書費、社会見学・修学旅行・野外学習などの経費、クラブ活動費、スクールバス代・通学用自転車購入費等の通学費、カバン・帽子等の通学用品費、制服代、卒業アルバム代、生徒会費、PTA会費等があります。</p> <p>文科省が平成22年度に全国調査した結果によると、これらの保護者負担の年間平均額は、一人当たり、小学校では54,929円、中学校では131,501円となっています。</p> <p>今、貧困と格差が広がる中で、これらの保護者負担の軽減をすすめることは、すべての子どもの学ぶ権利を保障するために大切なことです。</p> <p>以上の趣旨にもとづき、亀岡の子どもたちにゆきとどいた教育を実現するために請願します。</p>	<p>総務文教 常任委員会</p>